2019年3月期 決算説明会

ソフトバンク株式会社

2019年5月8日

免責事項

本資料に含まれる計画、見通し、戦略およびその他の歴史的事実でないものは、作成時点において入手可能な情報に基づく将来に関する見通しであり、さまざまなリスクおよび不確実性が内在しています。実際の業績は経営環境の変動などにより、これら見通しと大きく異なる可能性があります。また、本資料に記載されている当社および当社グループ以外の企業などにかかわる情報は、公開情報などから引用したものであり、情報の正確性などについて保証するものではありません。

2018年度 連結実績

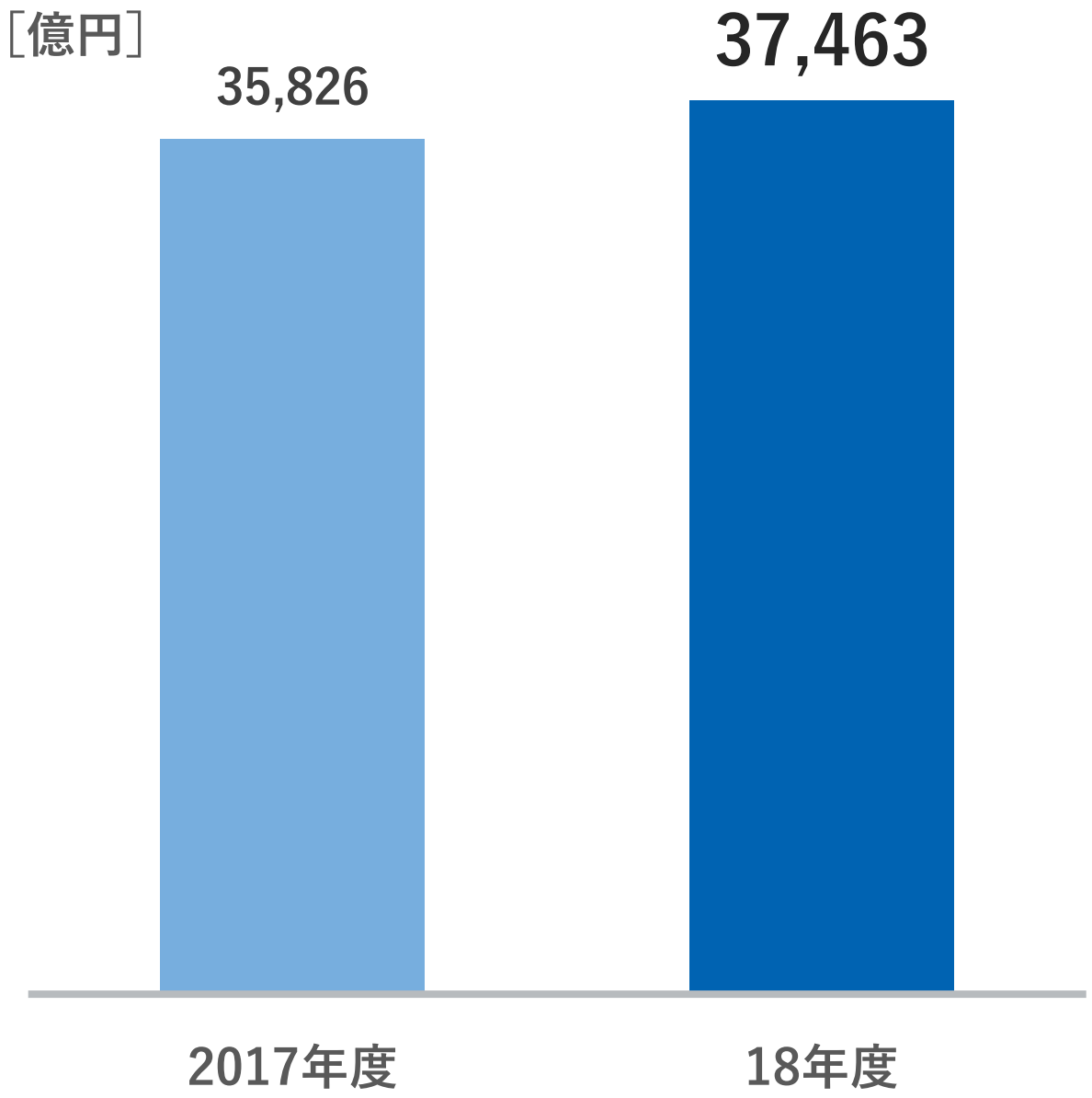
SoftBank

［億円］

	2017年度 実績	2018年度 実績	前年対比 増減	2018年度 予想
売上高	35,826	37,463	+1,637	37,000
営業利益	6,379	7,195	+815	7,000
純利益	4,007	4,308	+300	4,200
調整後FCF	5,080	*5,131	+51	5,000以上

（定義）純利益：親会社の所有者に帰属する純利益
（定義）調整後FCF（フリー・キャッシュ・フロー）＝フリー・キャッシュ・フロー±親会社との一時的な取引＋（割賦債権の流動化による調達額－同返済額）
*ヤフー株式会社の株式取得2,210億円を除く

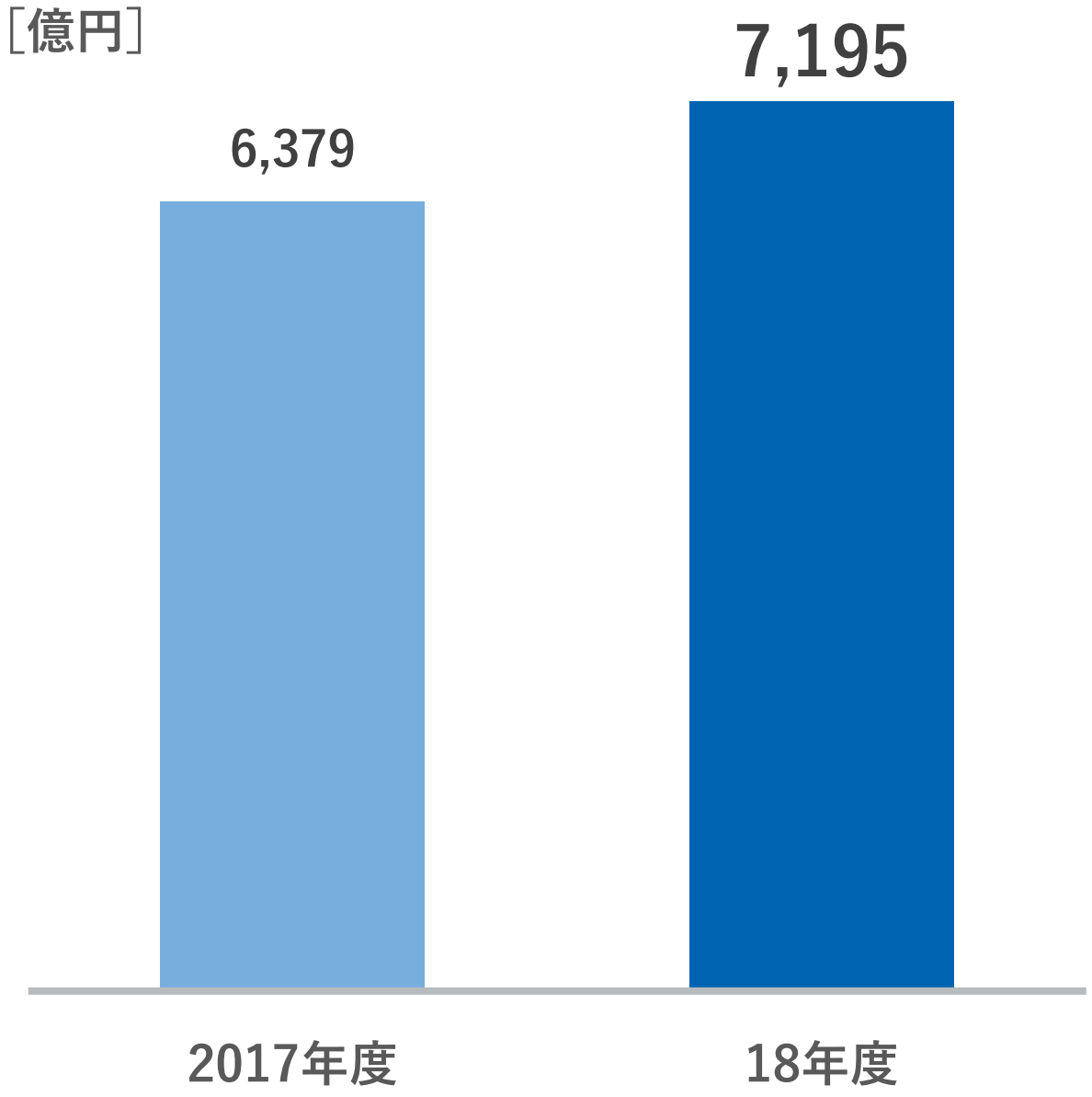
売上高



過去最高

（5%増）

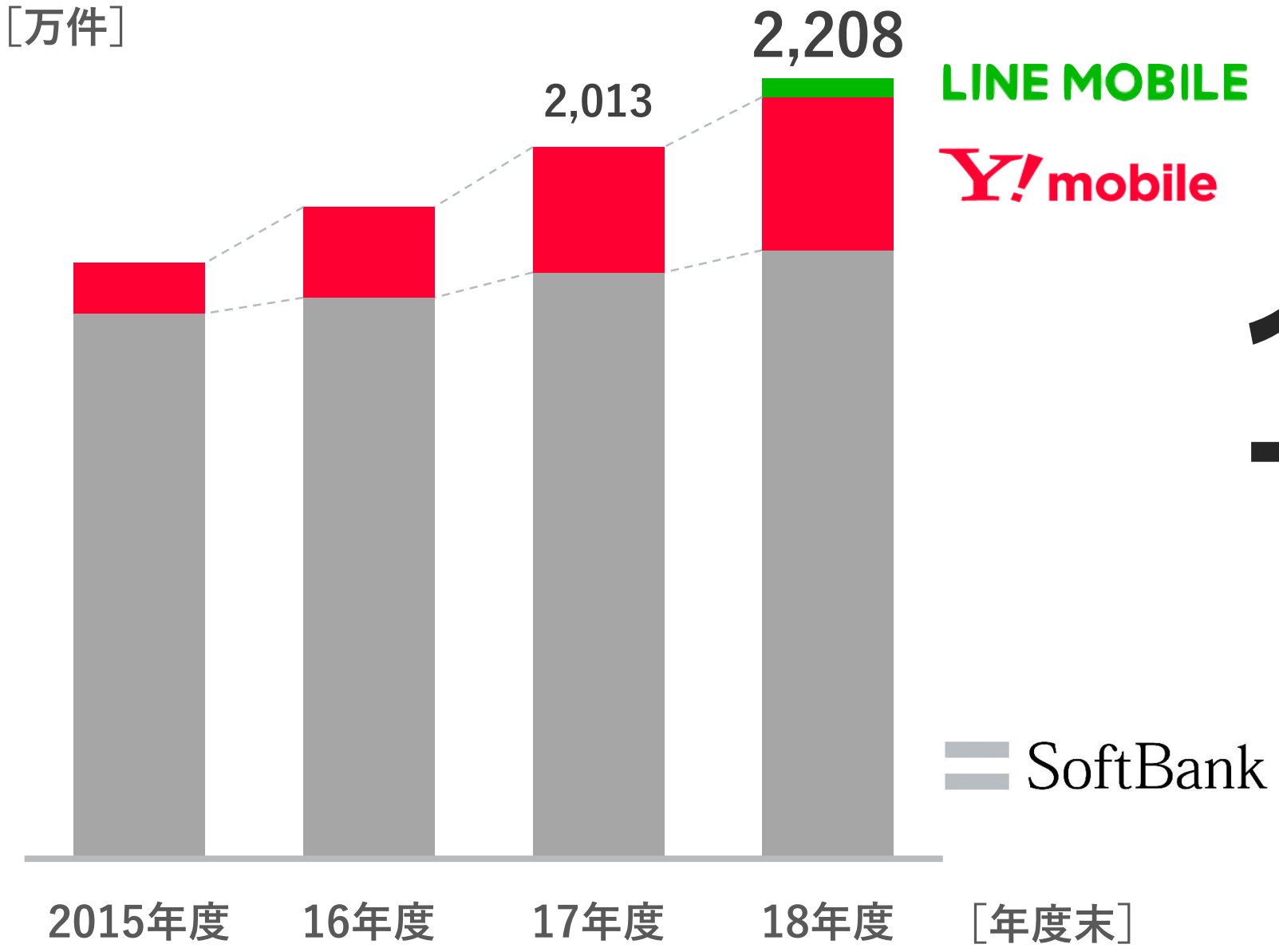
営業利益



過去最高益

（13%増）

スマートフォン 累計契約数



10%増

（195万件増）

大容量データプラン最安値比較[*1]

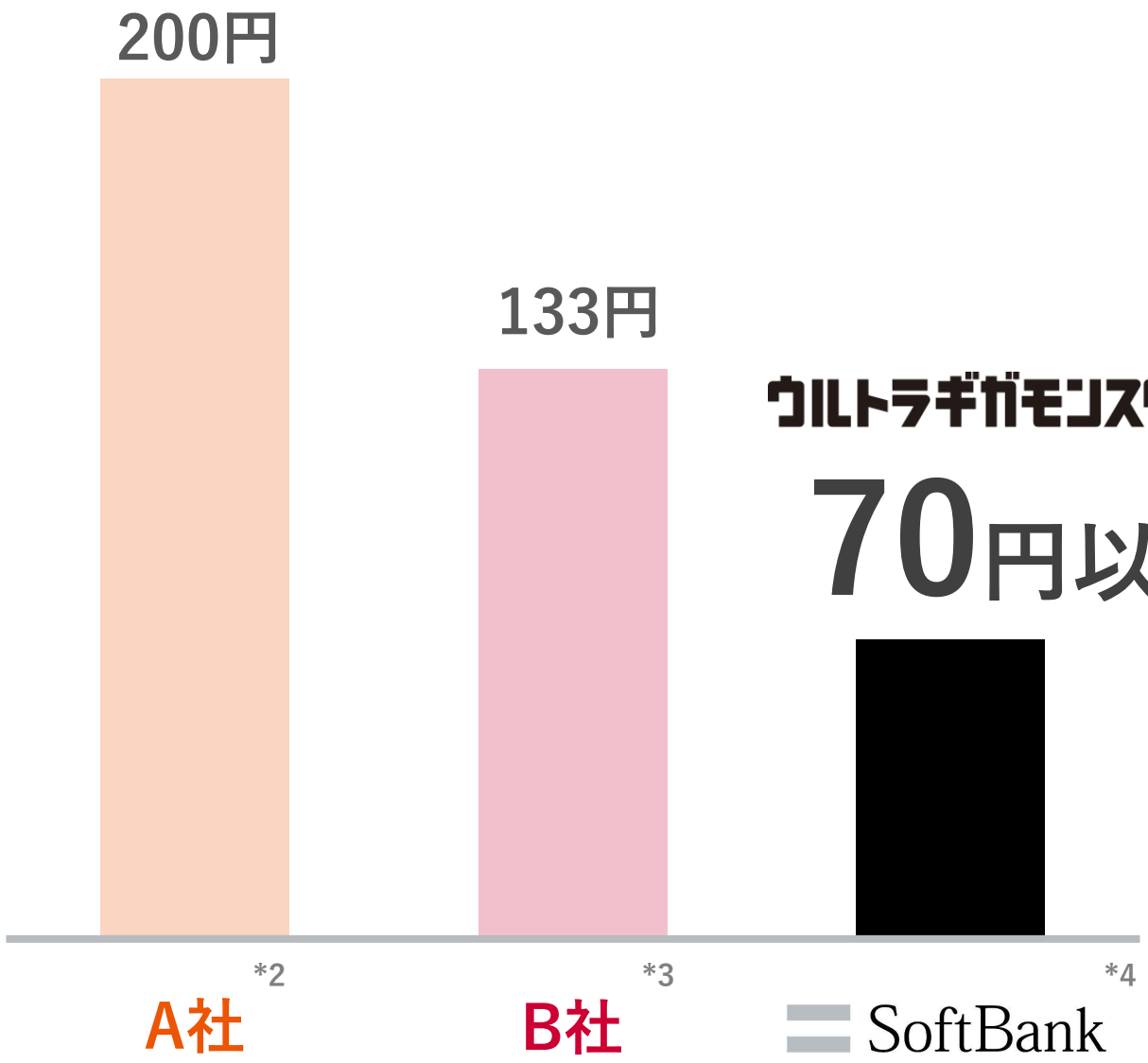
SoftBank

	大手通信会社 A社	大手通信会社 B社	SoftBank
データ容量	30GB	30GB	50GB ＋ 動画SNS放題
月額利用料金	6,000円[*2]	3,980円[*3]	3,480円[*4]

(*1) 2年契約時、1年目の月額利用料金。
(*2) 大手通信会社 A社：8,000円 –光セット割 1,000円 - 1年目割引 1,000円
(*3) 大手通信会社 B社：6,980円 –光セット割 1,000円– 家族割引(3人以上) 1,000円 -6カ月割引 1,000円
(*4)「ウルトラギガモンスター＋」：5,980円＋通話基本プラン1,200円＋ウェブ使用料300円 – 家族割引(4人) 2,000円 – 光セット割 1,000円 – 1年目割引 1,000円

1GBあたりの月額利用料金(基本料含む)[*1]

SoftBank

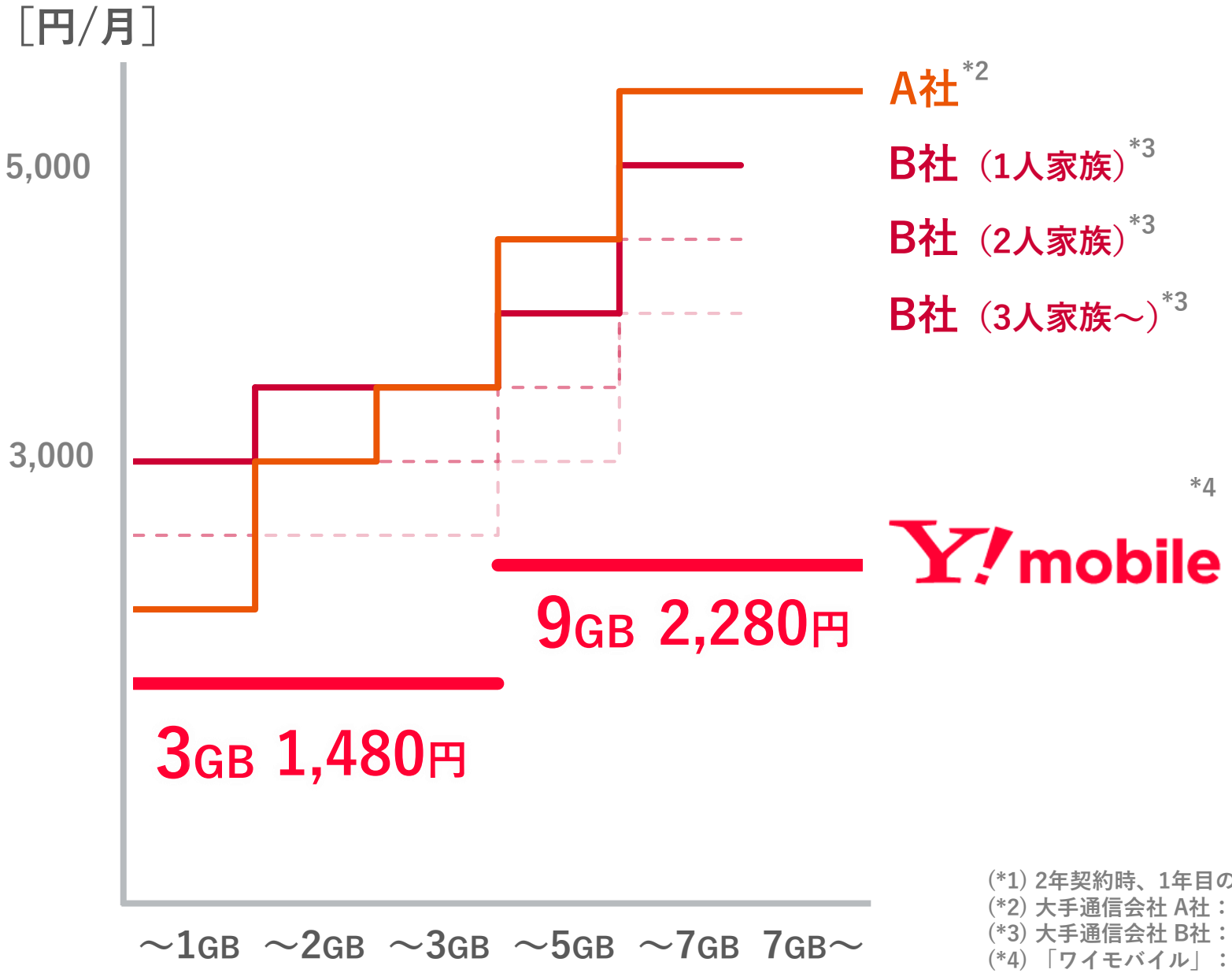


ギガ単価

最安

(*1) 2年契約時、1年目の月額利用料金。キャンペーン割引(学割等)は除く
(*2) 大手通信会社 A社：(8,000円 –光セット割 1,000円 - 1年目割引 1,000円)/30GB
(*3) 大手通信会社 B社：(6,980円 –光セット割 1,000円– 家族割引(3人以上) 1,000円 -6カ月割引 1,000円)/30GB
(*4)「ウルトラギガモンスター＋」(5,980円＋通話基本プラン1,200円＋ウェブ使用料300円 – 家族割引(4人) 2,000円 – 光セット割 1,000円 – 1年目割引 1,000円)/50GB

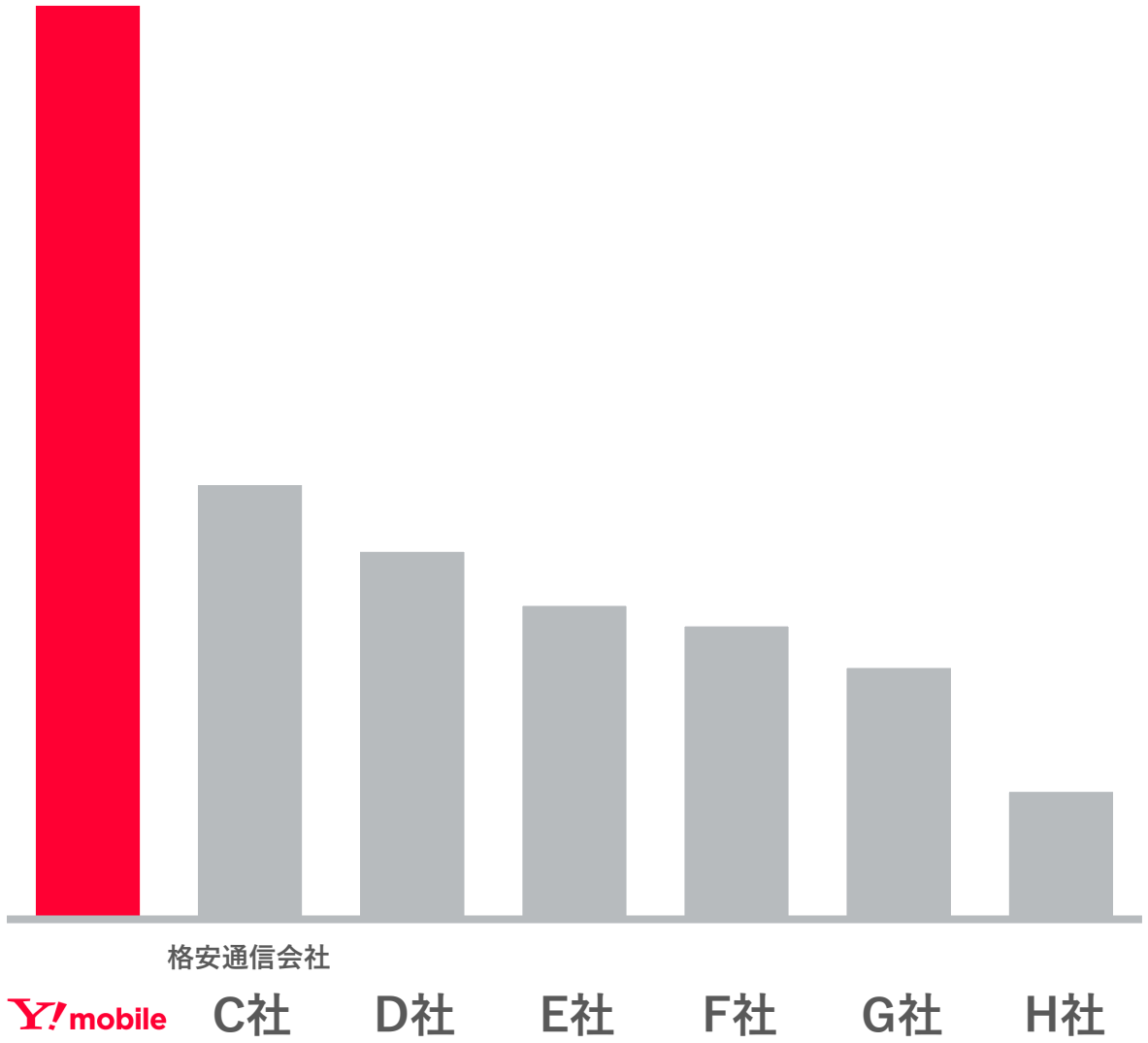
ライトユーザー向け月額料金プラン[*1]



シンプル
&
低価格

(*1) 2年契約時、1年目の月額利用料金。
(*2) 大手通信会社 A社：1年目割引、光セット割引適用
(*3) 大手通信会社 B社：家族割引適用、光セット割適用
(*4) 「ワイモバイル」：1年目割引、光セット割適用

格安スマホ各社 累計契約数



格安スマホ市場で*

No.1

(出所) 18年9月末時点。 MM総研 12月リリース「国内MVNO市場規模の推移(2018 年9月末)」を元に当社作成
(*) 他社数値は、NTTドコモ、au、ソフトバンクブランド及びMVNEを除く

「1億総スマホ」に向けた新プラン

新プラン「スマホデビュープラン」

SoftBank

ケータイ を スマホ に変更すると

1年間980円/月

5分以内の国内通話 ＋ データ容量1GB

さらに2019年9月30日までの加入で、

6,000円相当

「PayPayボーナス」を進呈

(注)「スマホデビュープラン」は、2019年6月12日(水)より受付開始。980円/月(税抜)は、2年契約、1年割、スマホデビュー専用割引適用時。2年目以降は、1,980円/月(税抜)。
「PayPayボーナス」の進呈は、1,000円相当を6か月間。2019年10月より付与開始。

ソフトバンクのモバイル戦略

高い競争力を維持

スマートフォン ブランド間移行契約数

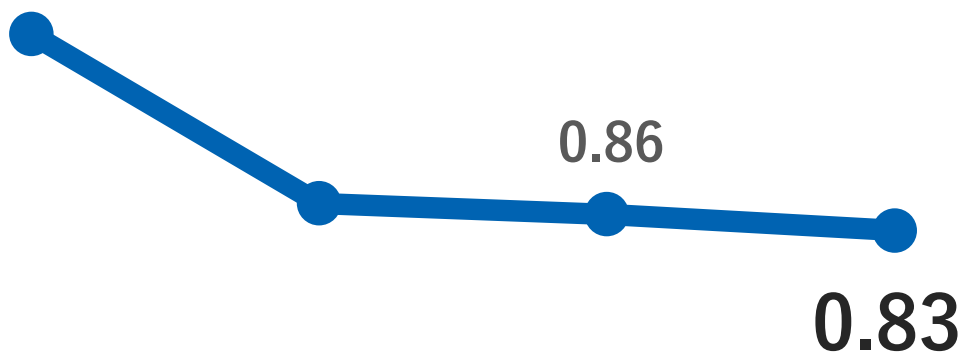
「ソフトバンク」への移行が

初めて逆転

(注) 法人契約を除く

スマートフォン 解約率

[%]

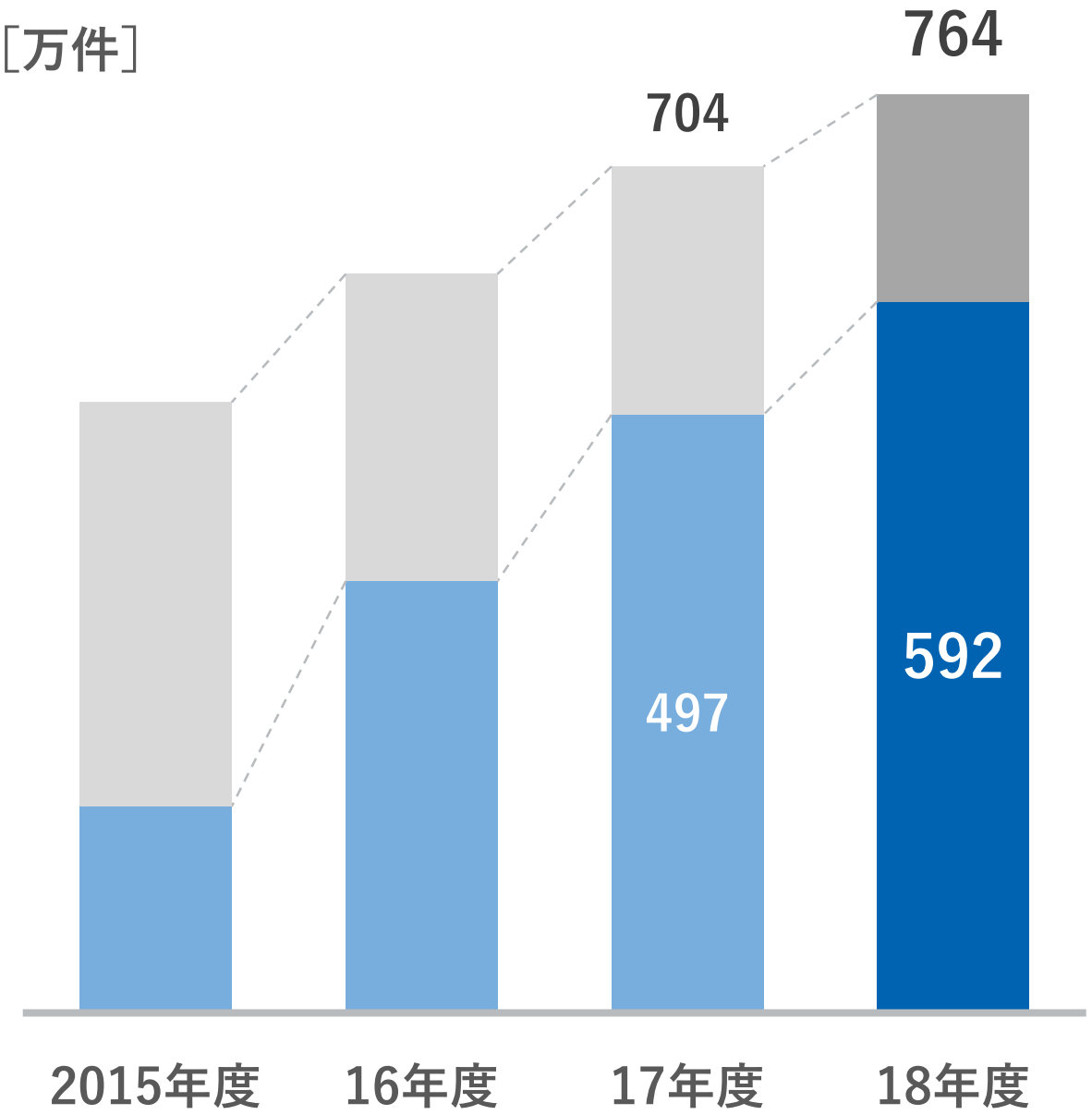


過去最低

2015年度　16年度　17年度　18年度　[年度平均]

(定義)解約率＝解約数÷稼働契約数

ブロードバンド 累計契約数



YAHOO! JAPAN BB Broadband

＝ SoftBank 光

19%増

（定義）「SoftBank 光」契約数は、「SoftBank Air」契約数を含む

セット割引サービスによる解約率低減効果

光セット割引 なし	光セット割引 あり （加入率約50%）
解約率 1.1%	解約率 0.6%

光セット割により

大幅改善

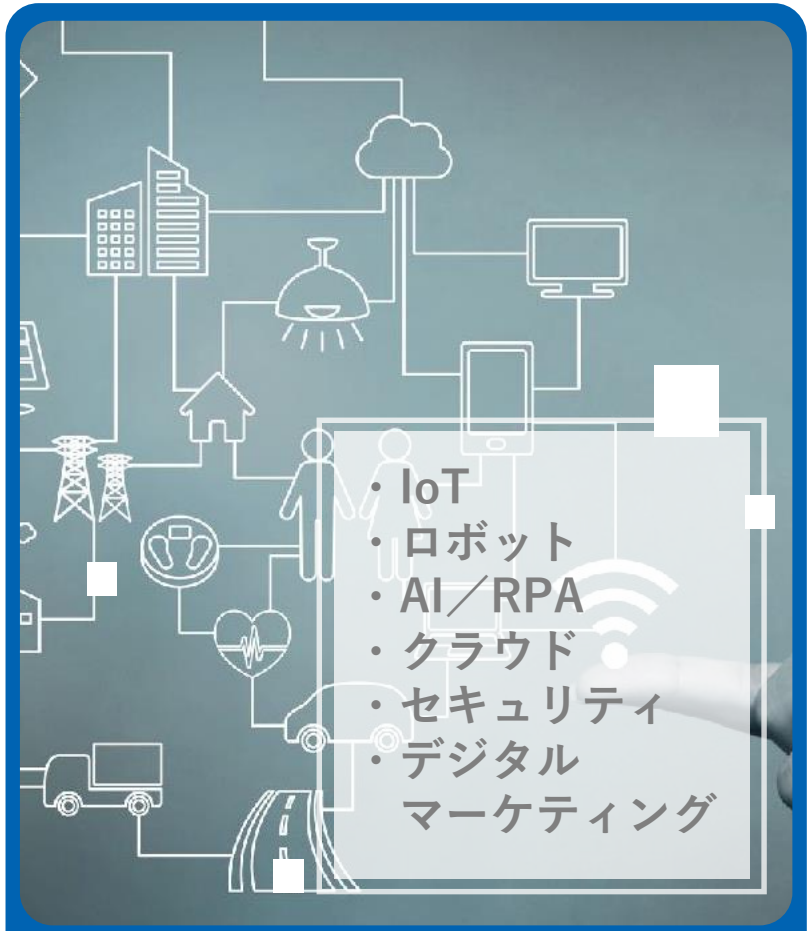
（定義）解約率は、2018年度平均 スマートフォン解約率。法人契約を除く。
加入率は、2019年3月末 スマートフォン累計契約数に占める「おうち割 光セット」適用件数の割合。法人契約を除く。
「おうち割 光セット」は、固定通信サービスとモバイル通信サービスとのセット割引サービス。

法人事業

SoftBank

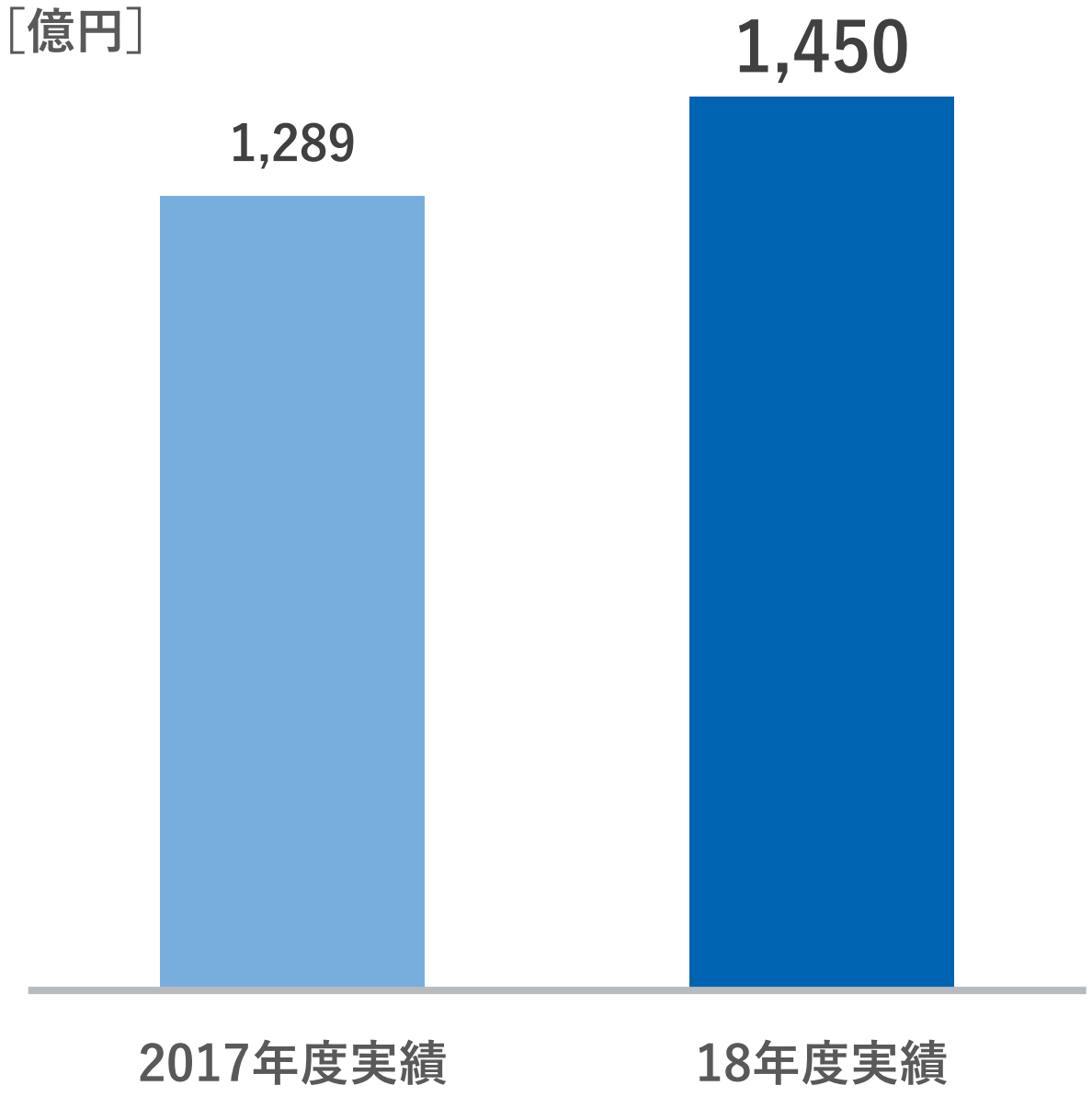
固定通信

モバイル



ソリューション等

法人事業 ソリューション等 売上高



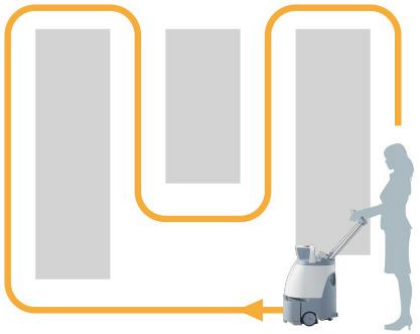
12%増

法人事業 ソリューション等 ～ロボット

清掃業務の自動化で、人手不足の解決へ

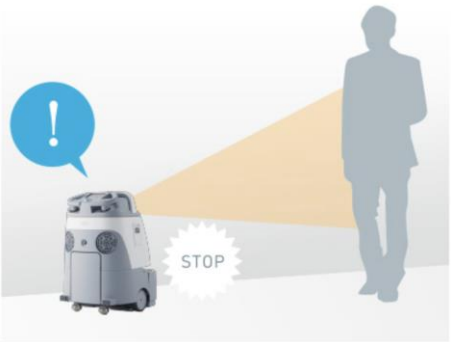
簡単操作

清掃ルートを
手押しで教えるだけ



自律清掃

AIやセンサーで
障害物を感知



管理機能

稼働状況を
スマホやPCで管理

©SoftBank Robotics

三菱地所が所有する多数のビルで採用

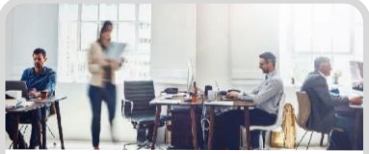
法人事業 ソリューション等 ～ IoTビジネス

スマート家電

インフラ点検

MaaSシステム連携

交通渋滞緩和


ビル管理

観光地混雑予測

API
（外部連携機能）

- デバイス・データ管理API
- ネットワーク管理API
- 解析・認識API
- 基地局人流データAPI
- メッセージAPI
- 認証・決済API
- オープンデータAPI

Cloud

- SoftBank IoTプラットフォーム
- arm TREASURE DATA データ分析プラットフォーム
- その他クラウドサービス: arm / Microsoft Azure / SB Cloud

ネットワークマネジメント | デバイスマネジメント | データ蓄積・解析 | セキュリティ

Network

Bluetooth® | Wi-Fi | LoRaWAN | LTE | Cat.M1 | NB-IoT | 5G | OneWeb

IoTのサービス拡張で、産業ごとの共創事例拡大へ

IoT事例 ①スマートハイウェイ

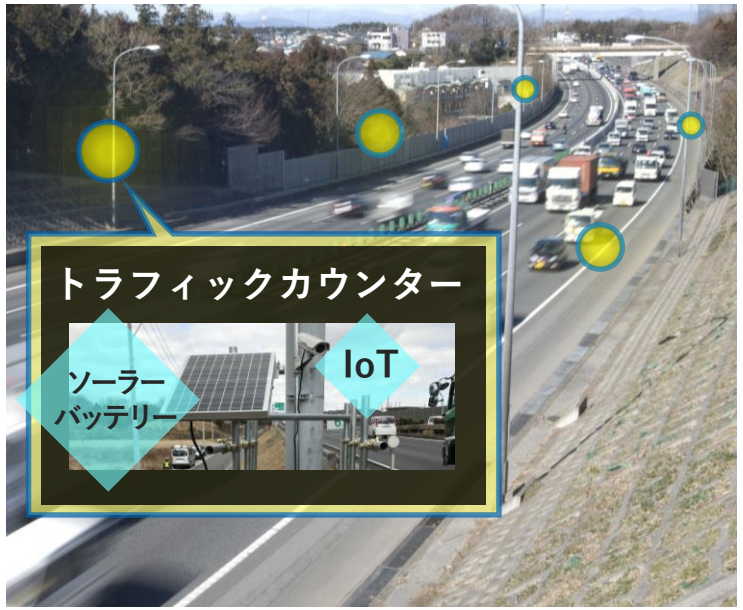
前田建設 MAEDA　愛知道路コンセッション株式会社 -地域と未来をつなぐ、新たな「みち」-　Pacific Consultants

愛知県の有料道路で2019年3月に5G実証実験

多数センサーを設置し リアルタイムモニタリング

落下物などをAI画像検出

トラフィックカウンターの IoT化で渋滞を精緻に把握



（注）本件は、総務省「5G総合実証実験（平成30年度）」として実施

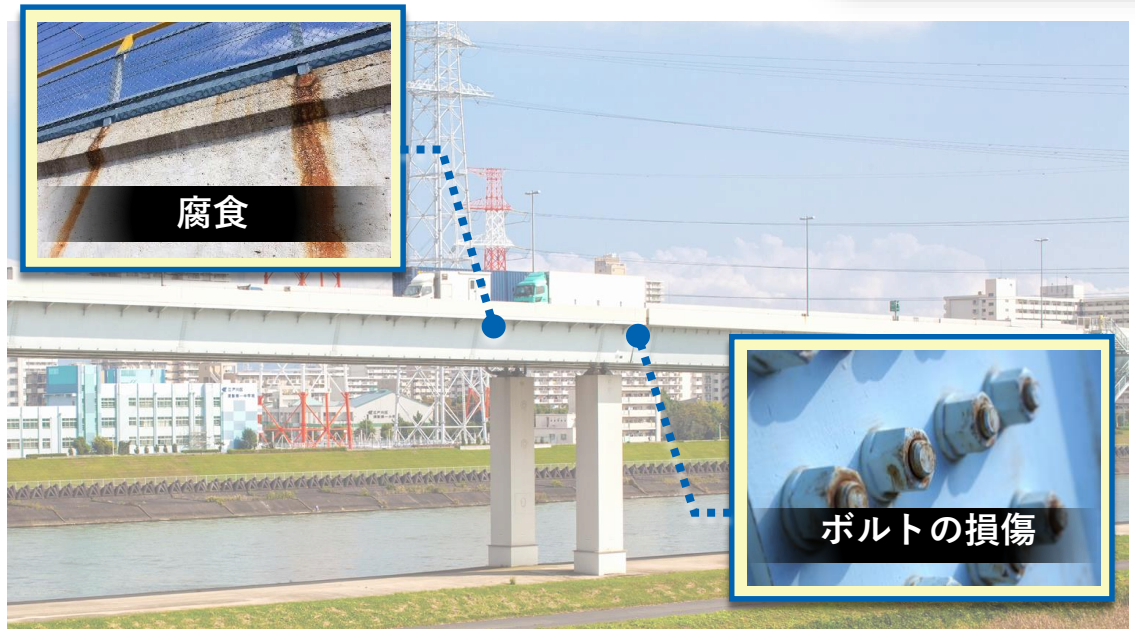
IoT事例 ②社会インフラの点検効率化

国土交通省

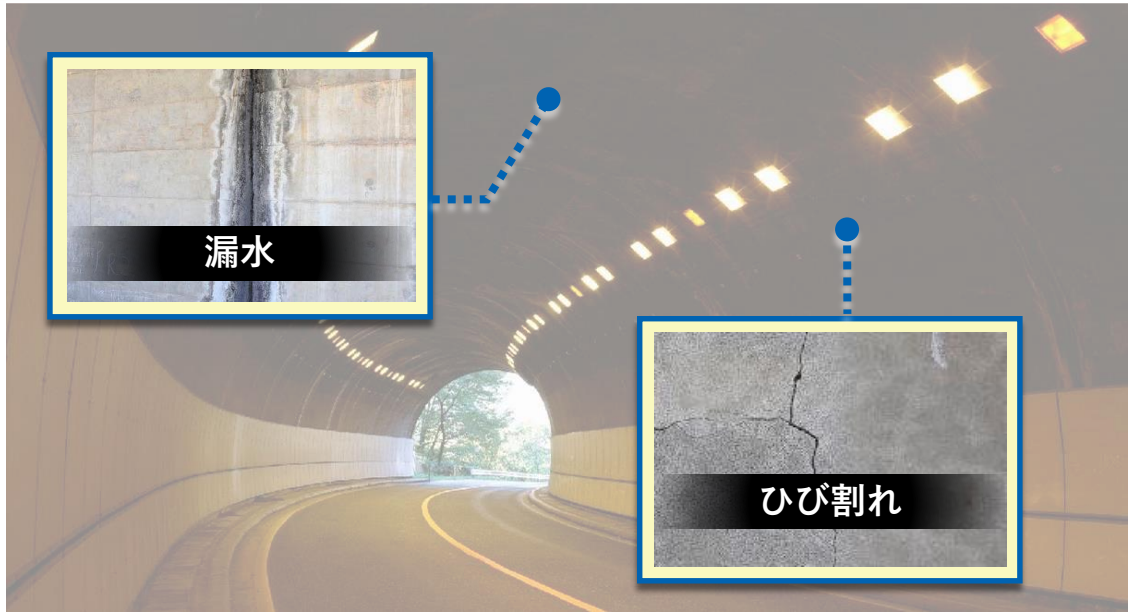
全国の橋梁などの画像データを収集・解析

AI開発支援
プラットフォーム

橋梁

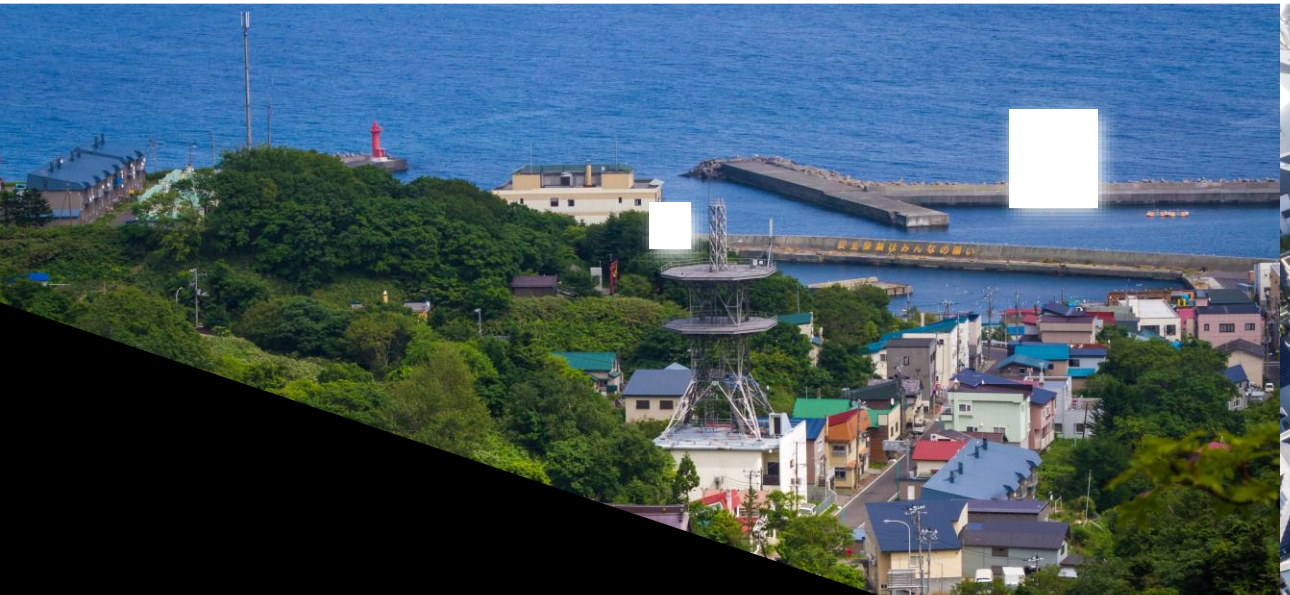


トンネル



社会課題の解決に向けて、国交省の取り組みをサポート

早期に5Gの人口カバー率90%以上を目指す



ソフトバンクの成長戦略

Beyond Carrier

新領域

AI・テクノロジー
最先端ビジネスモデル

通信事業
（顧客基盤の拡大）

スマホ契約数拡大

ブロードバンド契約数拡大

新たなインフラ

新領域の成長

最先端コワーキングスペース

wework

©WeWork

2018年2月、日本の初拠点オープン

2019年度末までに30拠点以上に拡大予定

AI配車プラットフォーム

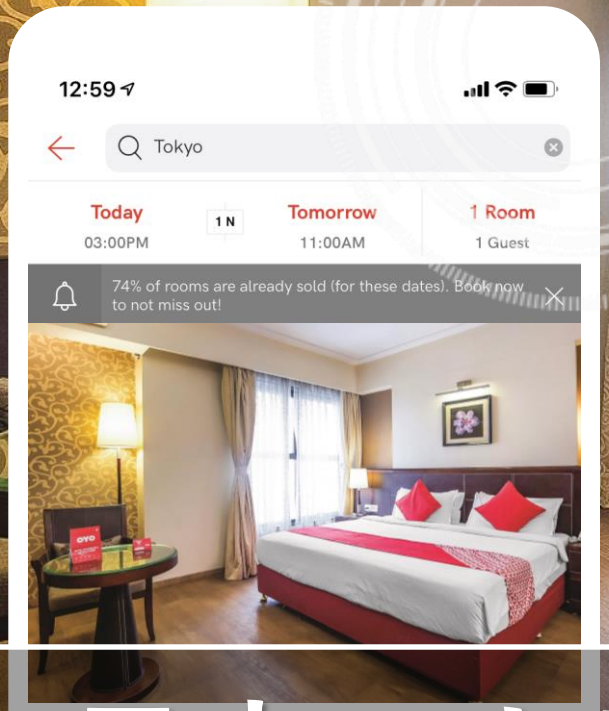
DiDi

2018年9月、サービス開始

東京・大阪・京都でサービス開始

急成長するホテルブランド

OYO



日本のホテル事業に本格参入

QRコード決済

PayPay

2018年10月、サービス開始

累計登録者数 700万人突破

（注）2019年5月4日時点

QRコード決済

PayPay

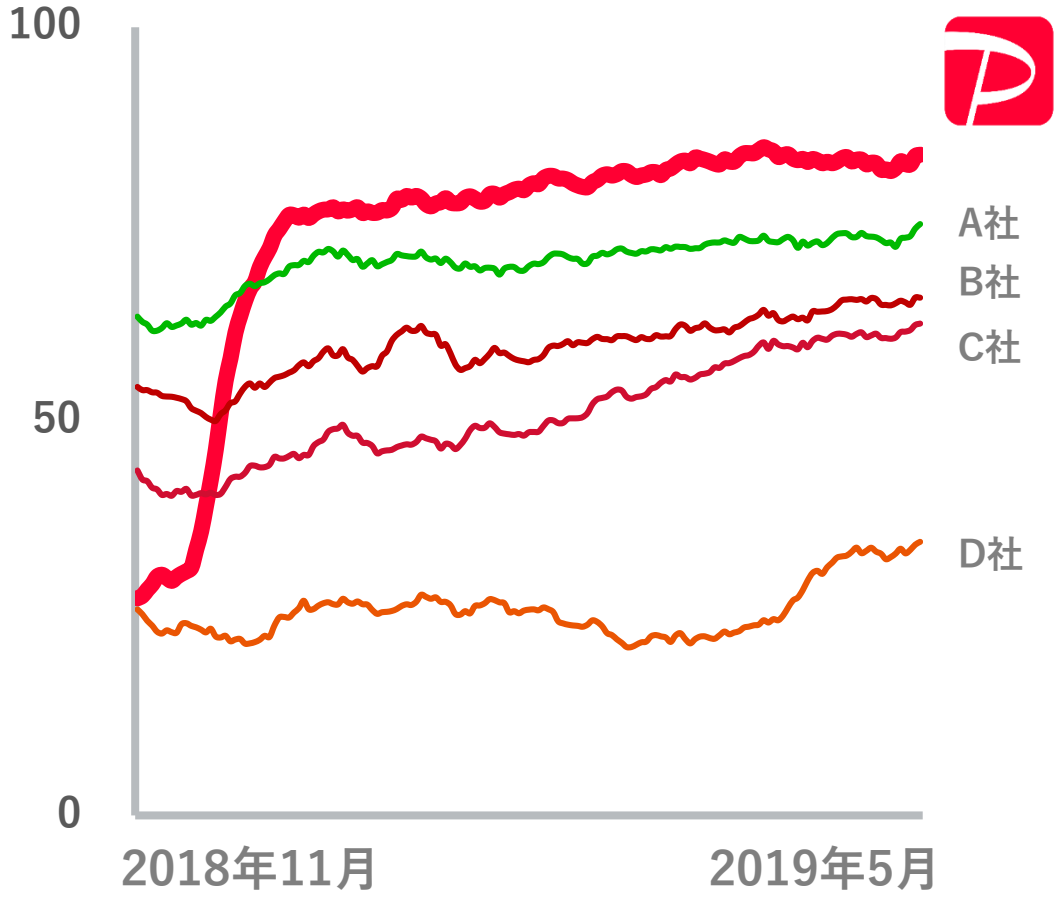
利用レポート

わりかん

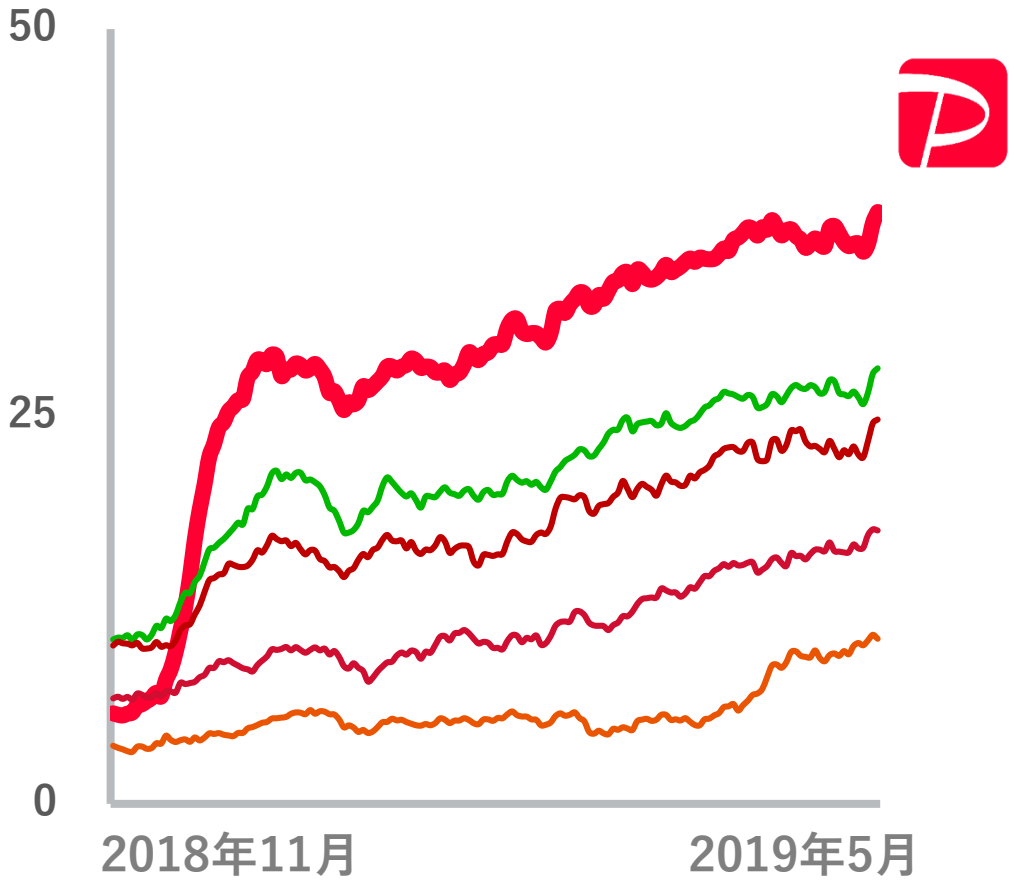
続々と新たな機能を追加

QRコード決済サービスの比較

名称認知 No.1



サービス理解 No.1

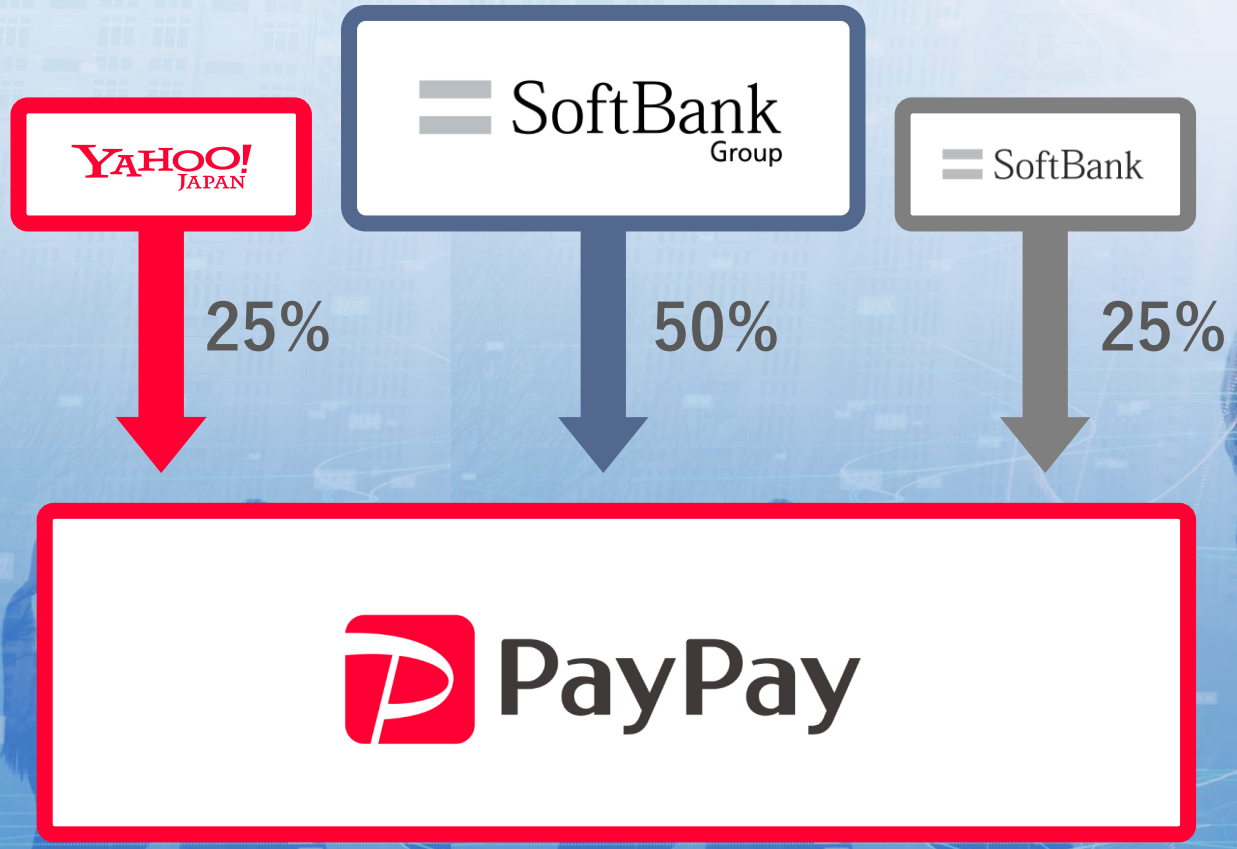


（出所）PayPay株式会社調べ。2018年11月以降、2019年5月2日まで

PayPay

決済No.1プラットフォームの構築

競争に勝ち抜きNo.1へ



ソフトバンクグループが

資本参加

（注）2019年5月以降、ソフトバンクグループ株式会社による出資後の持分比率

テクノロジーは進化し続ける

次世代MaaSサービス

MONET

MONET TECHNOLOGIES INC.

MaaS日本連合へ

TOYOTA HONDA HINO

成層圏通信プラットフォーム

HAPS MOBILE

アルファベット社の子会社と戦略的提携

動画をご覧ください

鍵となるテクノロジー

スマホ/5G

AI

ビッグデータ

成長に向けた次の一手

YAHOO! JAPAN

連結子会社化

9,000万超の利用者数

(定義)デイリーユニークブラウザー数（2018年度平均）
Yahoo! JAPANサービスを閲覧するために利用されたブラウザー数。スマートフォンにおいてブラウザーとアプリの両方を通じて閲覧した場合は重複カウント。

YAHOO! JAPAN 天気・災害

YAHOO! JAPAN ファイナンス

日常利用サービスNo.1

YAHOO! JAPAN 路線情報

スポーツ Sportsnavi

(出所)「Nielsen Mobile NetView」スマートフォンからのアクセス（Applicationレベル）、2019年2月
(注) サブカテゴリ毎の各アプリの月間利用者

スポーツナビ
プロ野球速報
占い
テレビ
ニュース
ライフマガジン
ネタりか
TRILL
ヤフオク!
ショッピング
LOHACO
ebookjapan
自動車
映画
GYAO!
オトナレンアイ
スマホガイド
知恵袋
ブログ
不動産
保険
パスマーケット
映像トピックス
ズバトク
ワイキュー
CREATORS
路線情報
地図
カーナビ
道路交通情報
検索
音声検索
リアルタイム

100超のサービス

ファイナンス
ポイント
カード
ウォレット
ダイニング
Retty
グルメ
チケット
天気・災害
防災速報
配送
公金支払い
ネット銀行
ふるさと納税
かんたん決済
メール
登録情報
プレミアム
カレンダー
ロコ
ネット募金
ボランティア
トラベル
skyscanner
一休
一休レストラン
ペタットカレン…
きせかえ
アドレスブック
辞書
補償
HealthData...
エールマーケ…

3,000名超のITエンジニア

国内No.1ビッグデータカンパニー

YAHOO! JAPAN

2019年6月に4,565億円で追加取得予定

SoftBank

12%→45%

SoftBank Group

ソフトバンクグループジャパン株式会社

36%→ 0%

YAHOO! JAPAN

（注）ヤフー株式会社による自社株買い実施後の持分比率

ヤフー株式会社 連結子会社化の目的

新領域(非通信)の強化

戦略・サービス・リソースの統合

ヤフーの成長を加速、シナジーを最大化

５Ｇ×ビッグデータ×AIにより産業を再定義

SoftBank

5G スマホ/ネットワーク

YAHOO! JAPAN

ビッグデータ
eコマース/広告

ソフトバンクグループが投資する
AI企業群

新領域

生活のあらゆるシーンをスマホで再定義

スマホで日常がもっとシームレスに

通信 → メディア → 移動 → 決済 → 金融

SoftBank

スマホ購入

Y!

グルメ記事を読む

タクシーを呼ぶ

支払う

株に投資

ソフトバンクの成長戦略

新領域

Beyond Carrier

AI・テクノロジー
最先端ビジネスモデル

ヤフー

通信事業
（顧客基盤の拡大）

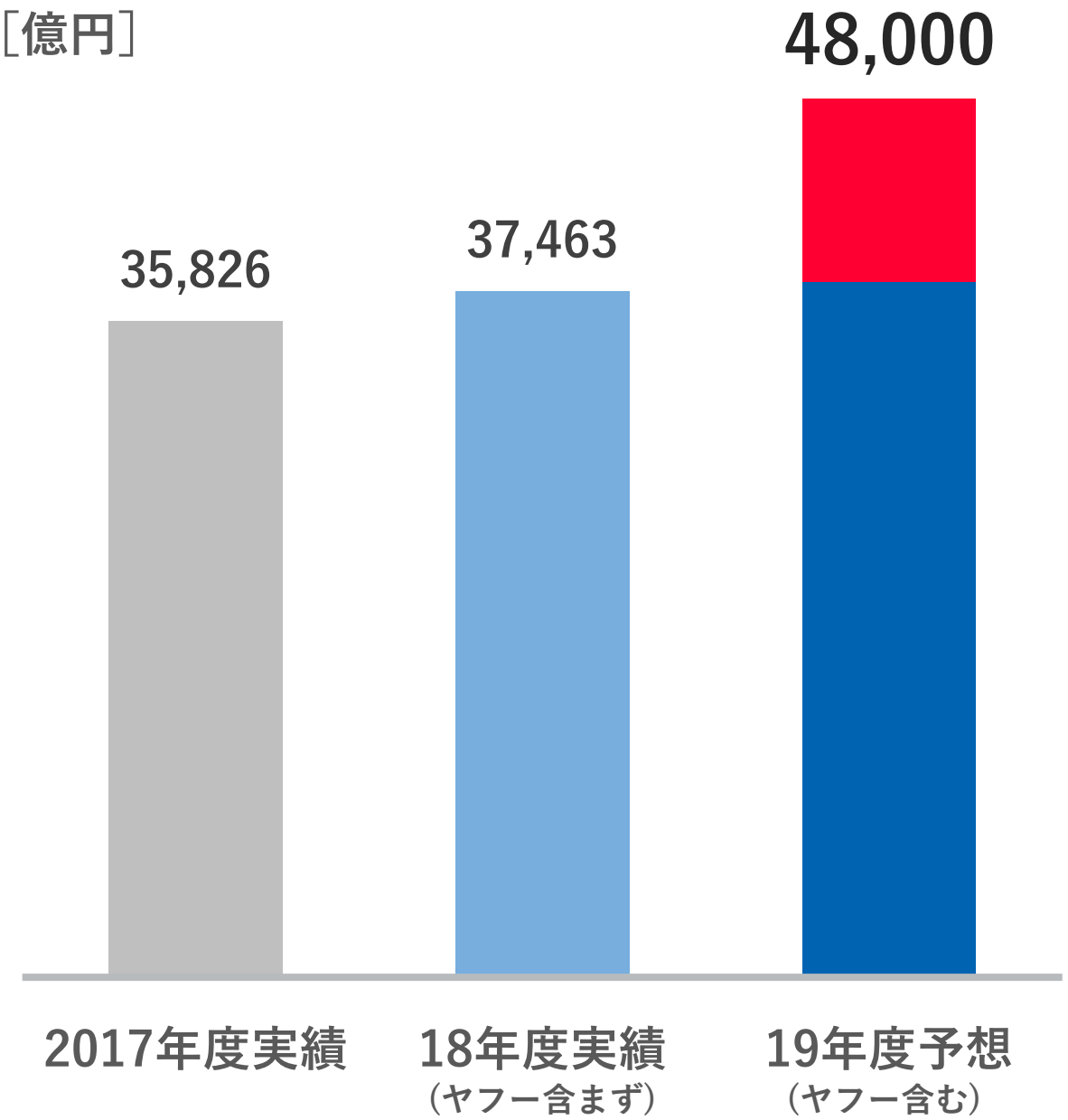
スマホ契約数拡大

ブロードバンド契約数拡大

新たなインフラ

2019年度　連結業績予想

売上高

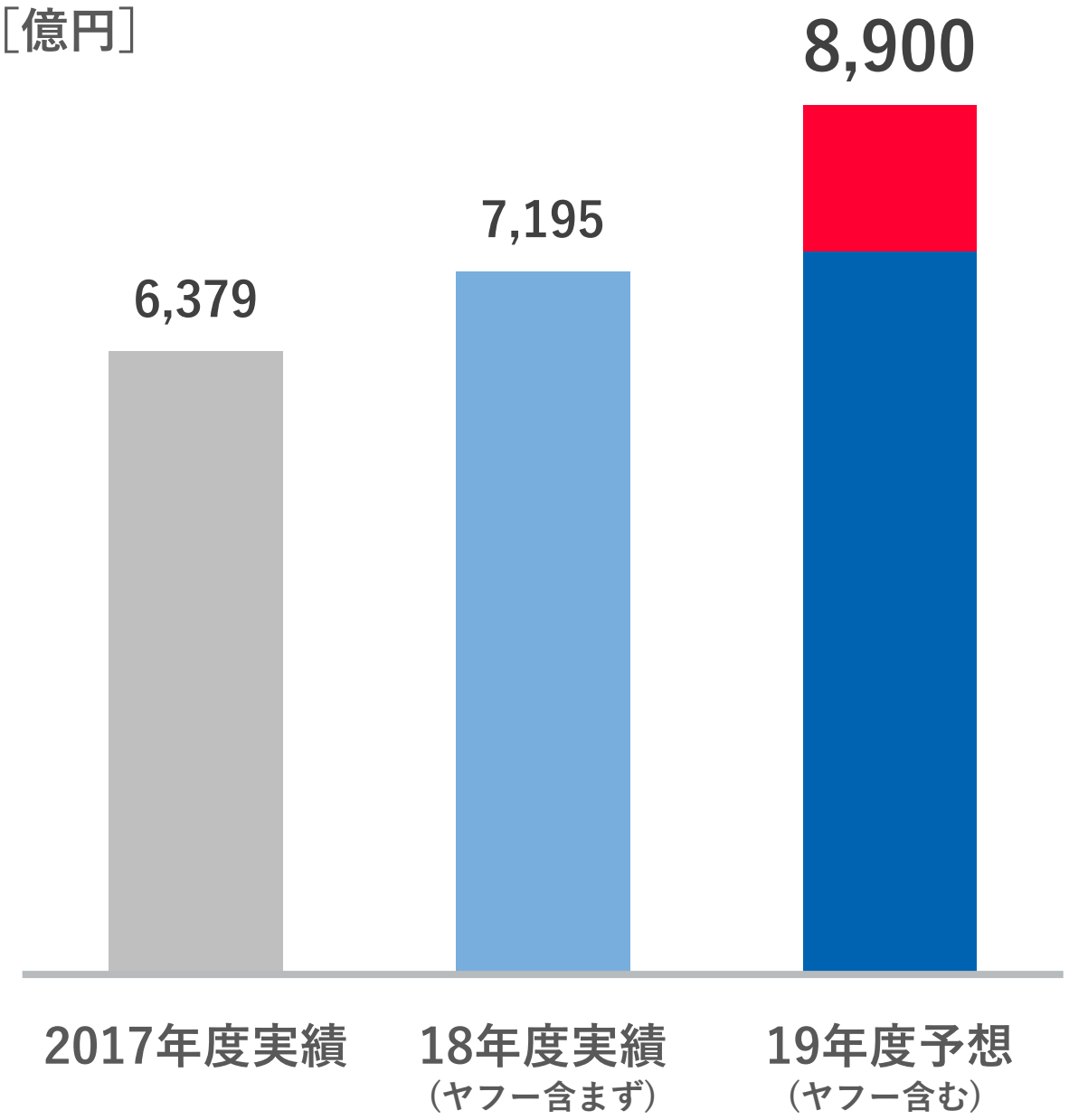


2019年度予想

4.8兆円

（注）2018年度実績は、ヤフー株式会社を連結子会社化した影響を遡及予定

営業利益

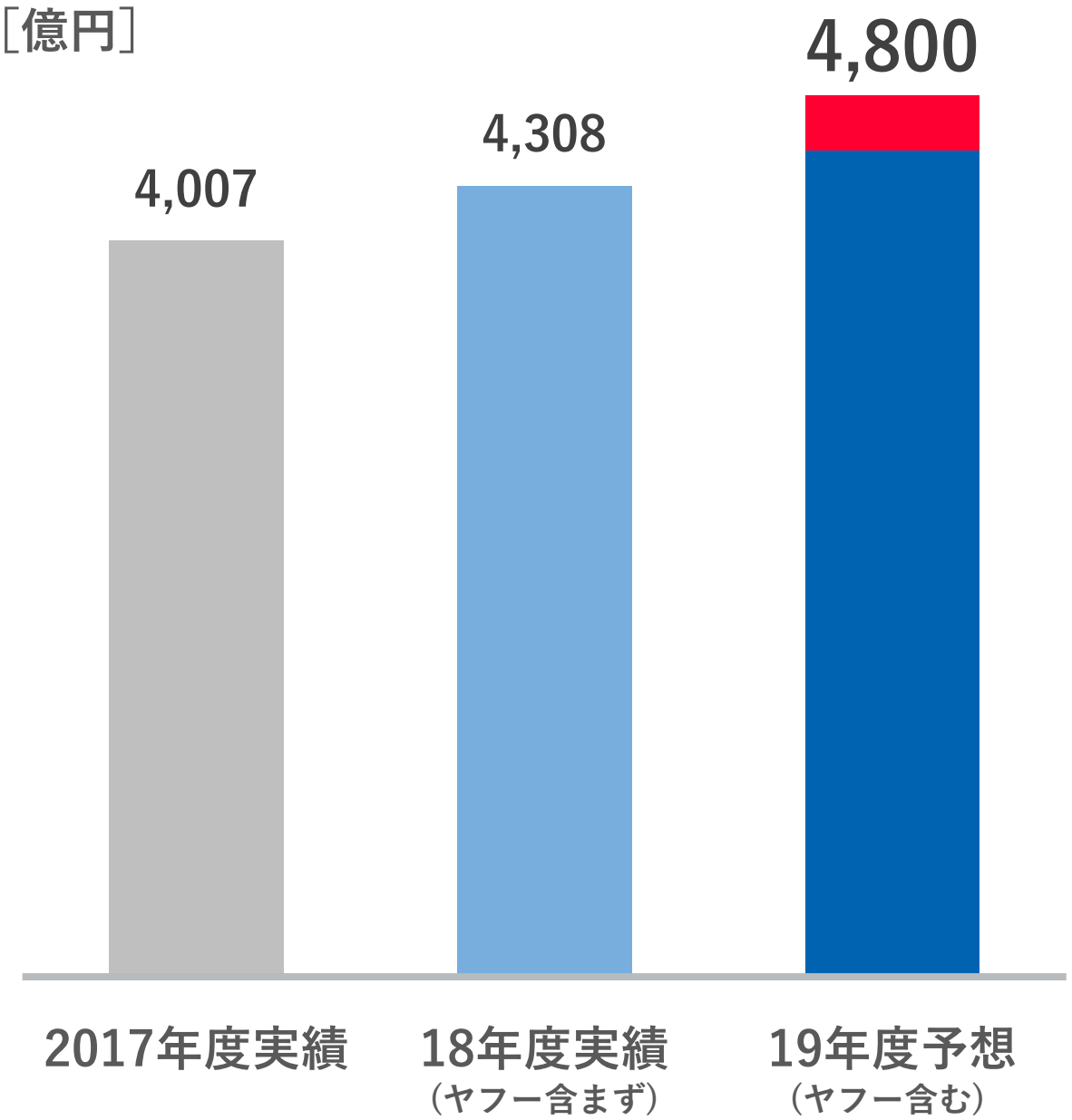


2019年度予想

8,900億円

（注）2018年度実績は、ヤフー株式会社を連結子会社化した影響を遡及予定

純利益



2019年度予想

4,800億円

（定義）純利益：親会社の所有者に帰属する純利益
（注）2018年度実績は、ヤフー株式会社を連結子会社化した影響を遡及予定

2019年度 連結業績予想

SoftBank

［億円］

	2018年度実績（ヤフー含まず）	2019年度予想（ヤフー含む）	［参考］2018年度実績（ヤフー含む･単純合算）
売上高	37,463	48,000	47,010
営業利益	7,195	8,900	8,600
純利益	4,308	4,800	4,662

（定義）純利益：親会社の所有者に帰属する純利益
（注）2018年度実績は、ヤフー株式会社を連結子会社化した影響を遡及予定。
2018年度実績における参考（ヤフー含む･単純合算）は、ヤフー株式会社が2019年4月25日付で公表した2019年3月期業績と、当社の2019年3月期業績を合算

成長と株主還元を両立

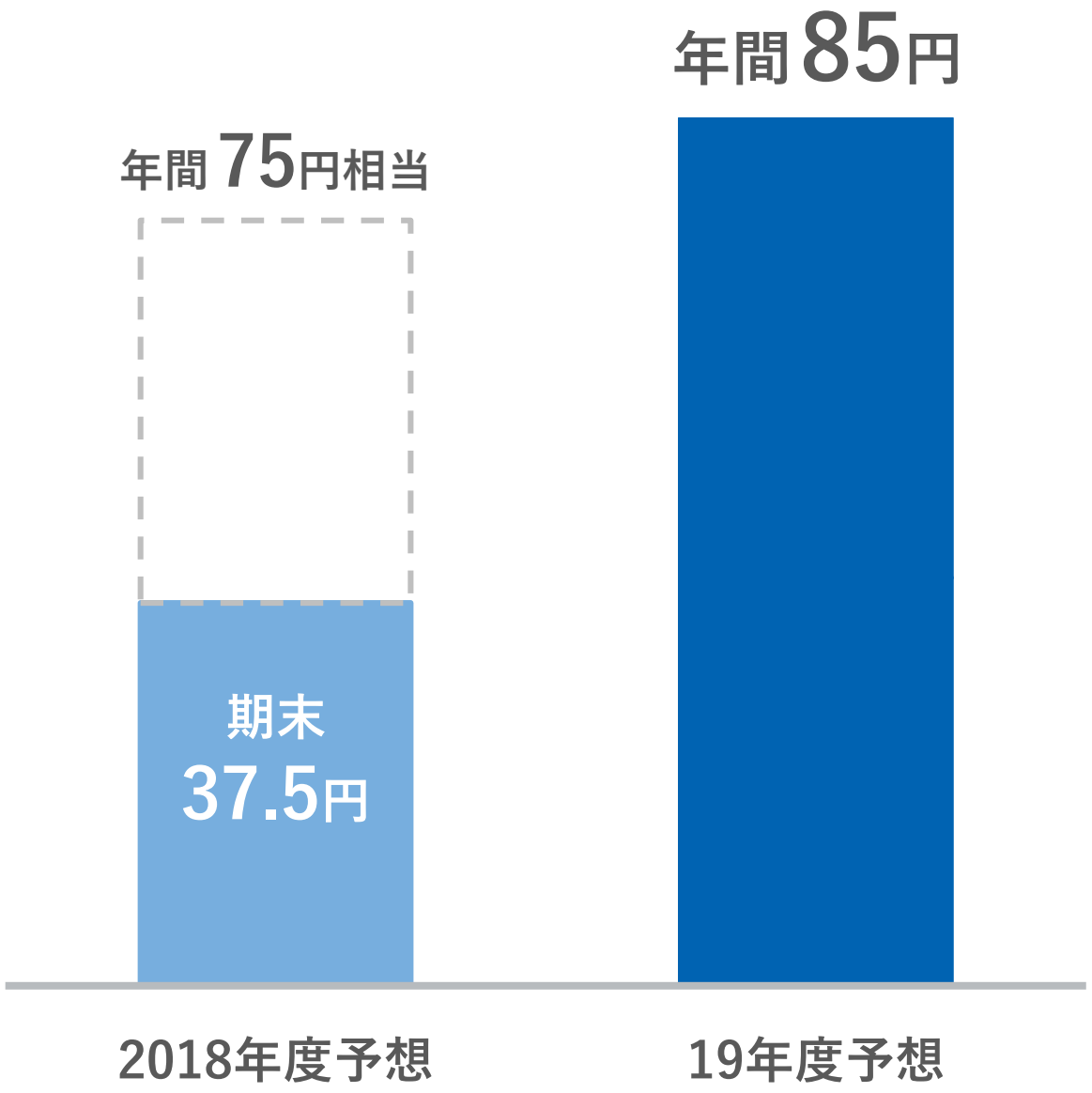
成 長

増収増益

株主還元

配当性向
85%程度

一株当たり配当金



10円増配

（注）当社は2018年12月19日に上場したため、 2018年度は半期分である
一株当たり37.5円(年間換算 75円)の配当金を予定

営業利益　1兆円企業へ

情報革命で人々を幸せに

SoftBank